

都丸徳次顧問叙勲のお祝いに 兼ねての暑気払いの集い

平成22年8月30日(月)

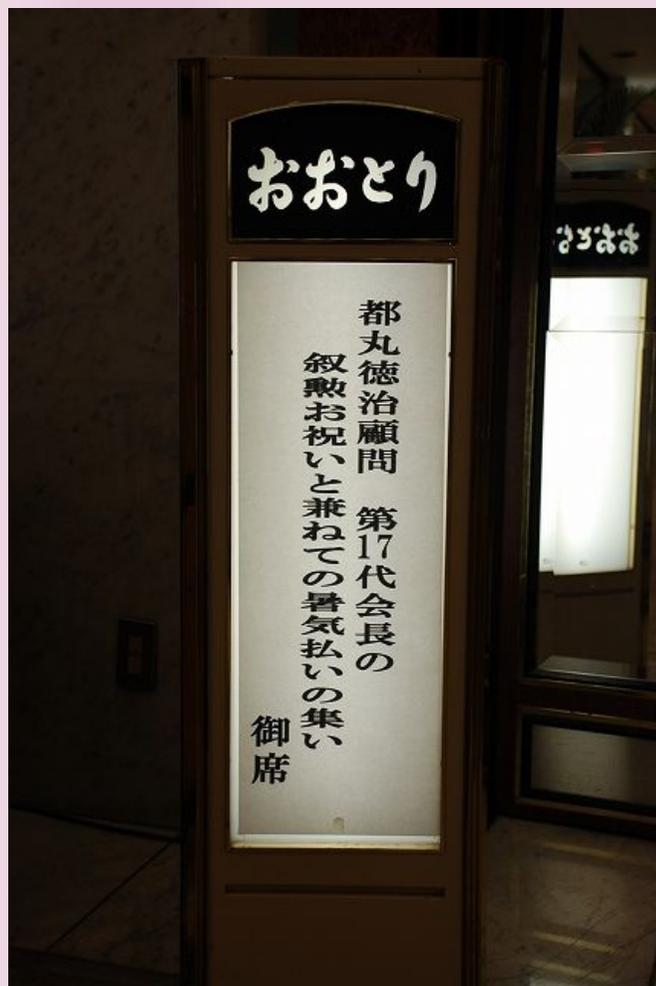
ニューオータニイン東京
「おおとりの間」



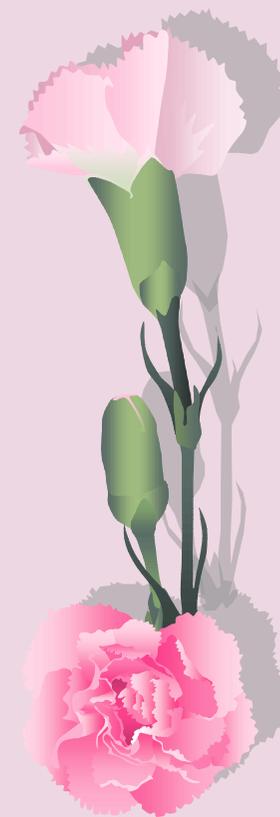
記念撮影



都丸顧問叙勲のお祝い



瑞寶中綬章



お祝いの歌 (7° ッチ-ニ作曲オペラ「ラ ボ イ-ム」より、 しせ ッタのアリア “私が町を歩くと”)



加藤江美さん



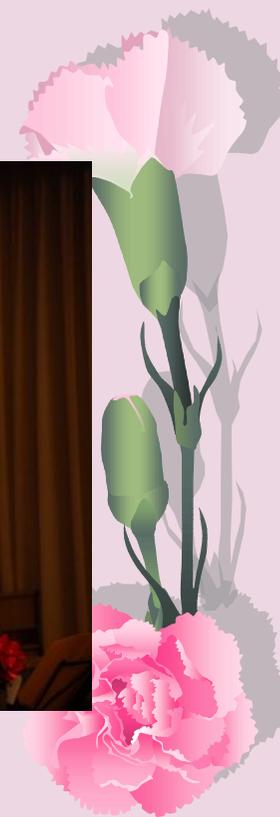
法領田れい子さん



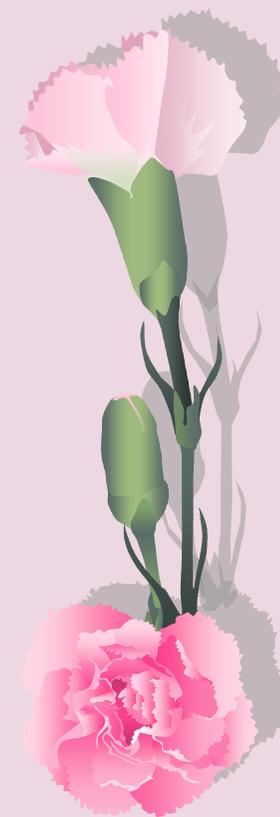
開会のことば 元副会長 吉武進也様



発起人代表挨拶 (社)日本技術士会会長 高橋修様



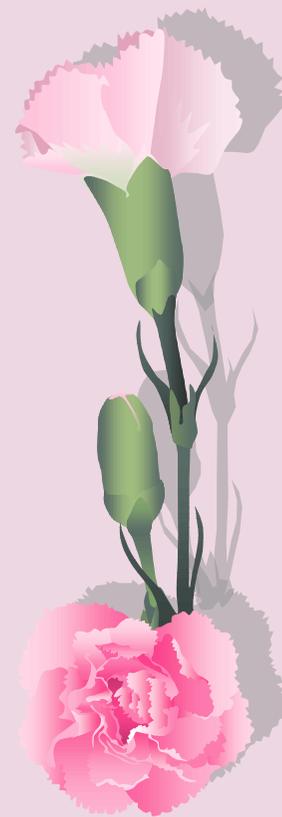
お祝いの言葉 顧問 佐藤清様



記念品贈呈 顧問 清野茂次様



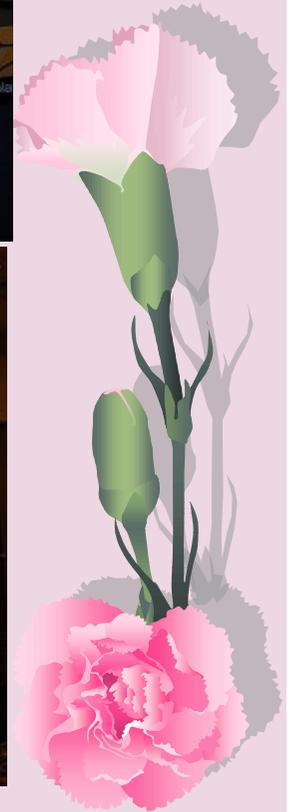
花束贈呈 白井尚子様



謝辞 都丸徳治様



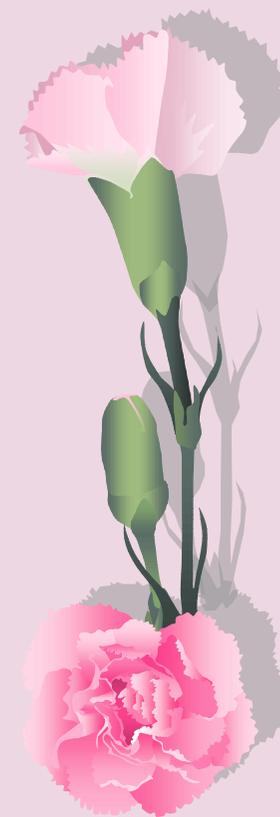
乾杯 顧問 梅田昌郎様



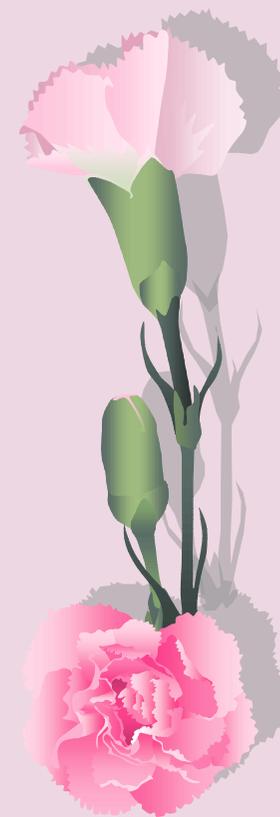
スピーチ 永田一良様



スピーチ 牧山昭彦様



スピーチ 吉田保様



歡談狀況



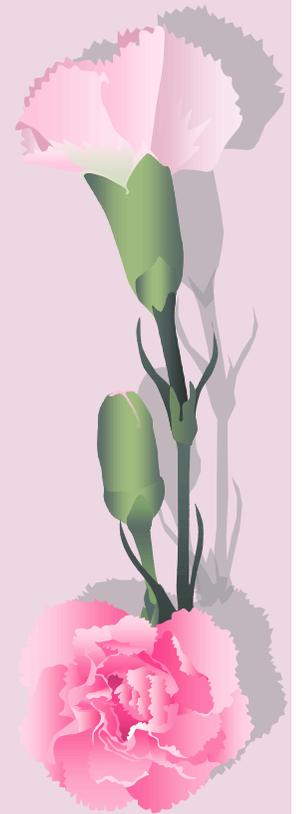
歡談狀況



歡談狀況



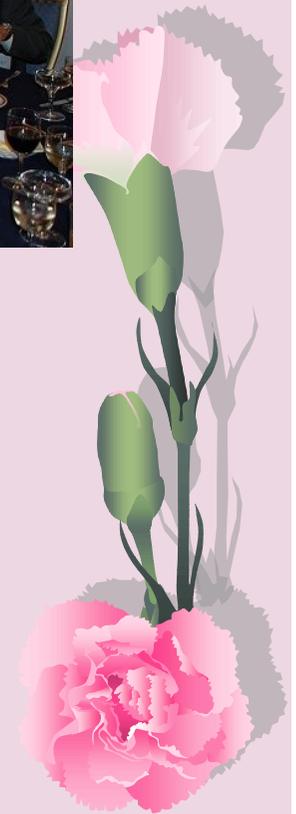
歡談狀況



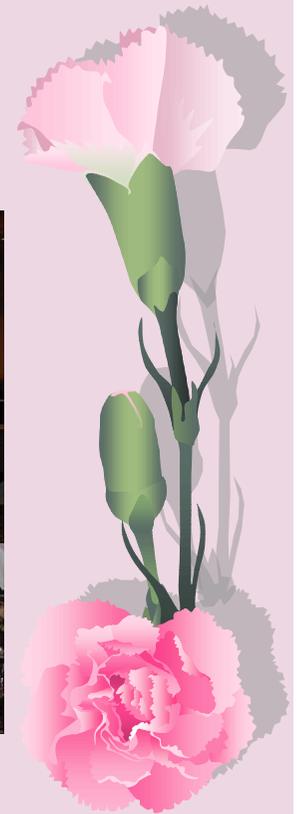
歡談狀況



歡談狀況



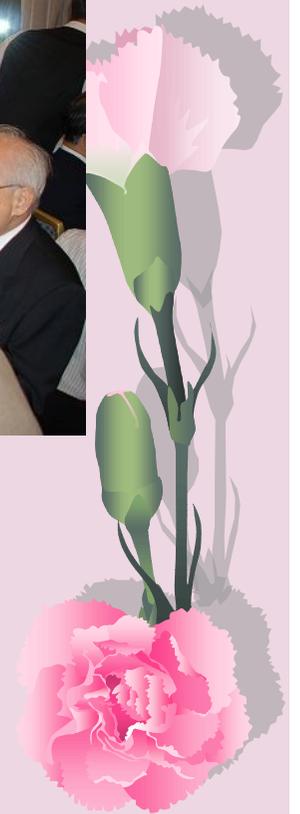
歡談狀況



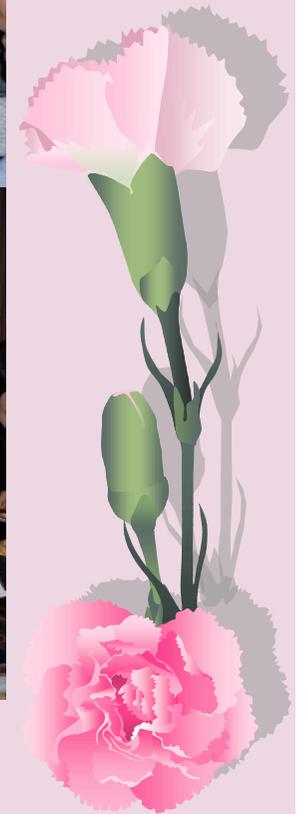
歓談状況



歡談狀況



歡談狀況



歡談狀況



音楽の時間



加藤江美さん

(二期会ソプラノ歌手)

法領田れい子さん

(ピアニスト)



地上の星 (中島みゆき 作詞/作曲)



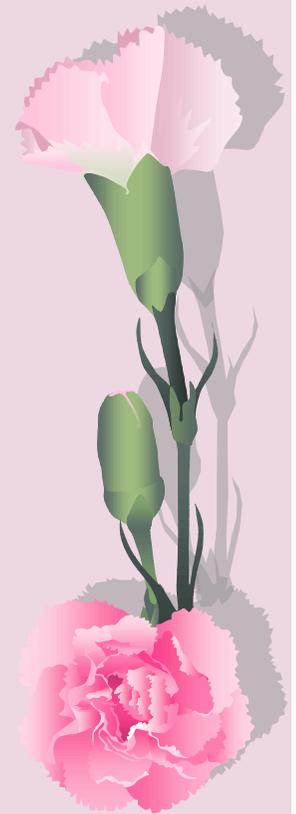
知床旅情

(森重久弥 作詞/作曲)

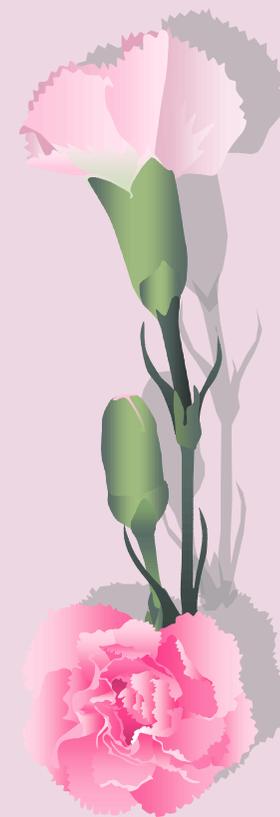


愛燦々

(小椋佳 作詞/作曲)



憧れのハワイ航路 (石本美由起作詞/江口夜詩作曲)

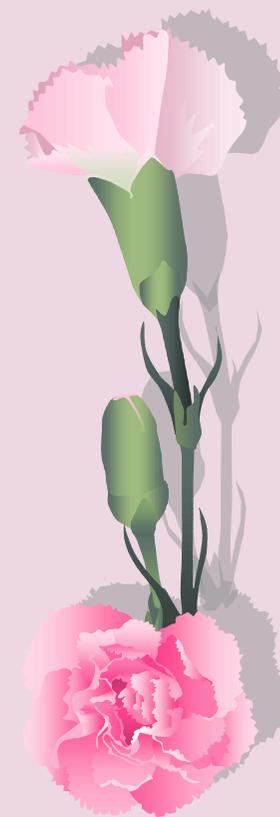


乾杯

(長渕剛 作詞/作曲)



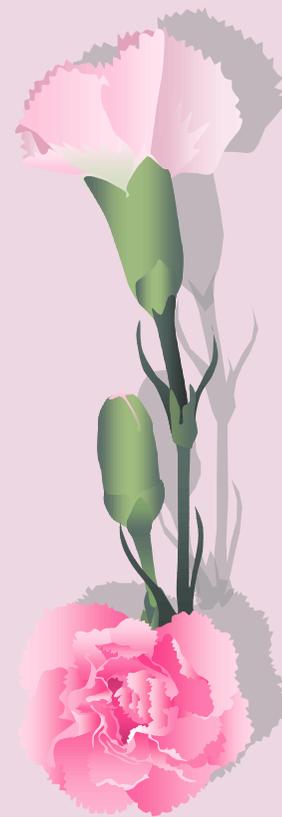
東京77行^イ (門田ゆたか作詞/古賀政男作曲)



琵琶湖周航の歌 (小口太郎作詞/作曲)



閉会のことば 山崎副会長



本日の司会 元副会長 神戸良雄

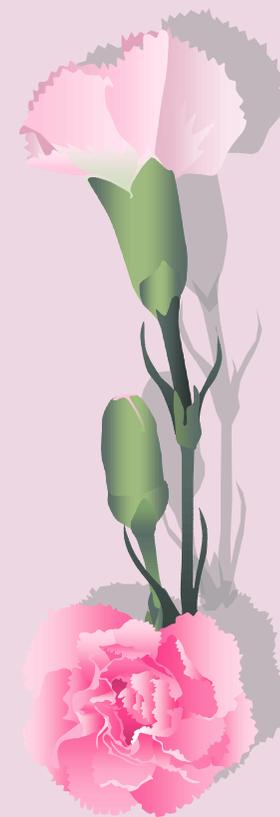


参会者の全員写真(合成写真)



お祝い会の準備・進行担当

- 🌸 企画・立案 吉武進也
- 🌸 司会 神戸良雄
- 🌸 受付 中澤浩介
柏倉里香
- 🌸 写真撮影 井上勝彦
- 🌸 写真編集・構成 神戸良雄



資料集

「都丸徳治顧問(第十七代会長)叙勲お祝いと兼ねての暑気払いの集い」のご案内

拝啓

鬱陶しい日が続いておりますが、皆様におかれましては、益々ご清祥のことと心からお慶び申し上げます。

社団法人日本技術士会 顧問 都丸徳治様におかれましては、本年春の叙勲において長年の業績により、栄えある瑞宝中綬章を受章されました。この榮譽を称えると共に心からお祝いを申し上げたいと思います。

つきましては、「都丸徳治様の叙勲のお祝いと兼ねて暑気払いの集い」を左記の次第のとおり開催すること致しますのでご案内申し上げます。

皆様には、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成二十二年七月吉日

発起人

代表 高橋 修

梅田昌郎

佐藤 清

清野茂次

吉武進也

山崎 宏

内村 好

高木 讓一

記

日時 平成二十二年八月三十日(月) 午後六時

場所 ニューオータニイン東京 フロント階 「おとりの間」

住所 〒105-0001 東京都品川区大崎一-16-11
JR大崎駅 北改札口 東口 徒歩一分

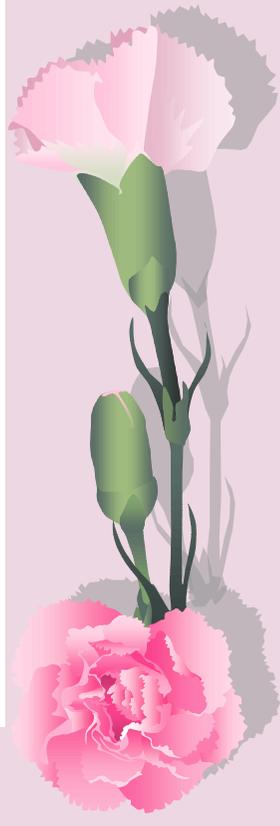
会費 一万円 (記念品代を含む) 同封の郵便振替用紙でのお払込みをお願いします。(八月十日まで)

なお、ご都合の程を同封の葉書にて、七月三十一日までにお知らせ頂きたくお願い申し上げます。

以上

(お問い合わせ先) 社団法人 日本技術士会 事務局 中澤 浩介

電話 〇三―三四五九―一三三一





祝賀

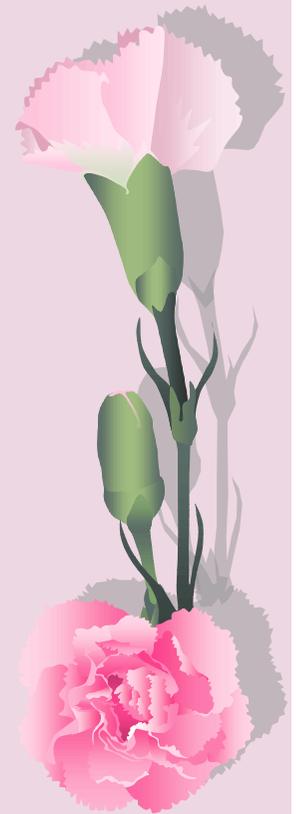
都丸徳治顧問 叙勲のお祝いに 兼ねての暑気払いの集い



H17年10月 秋の園遊会 赤坂御苑にて

平成22年8月30日(月)午後6時より

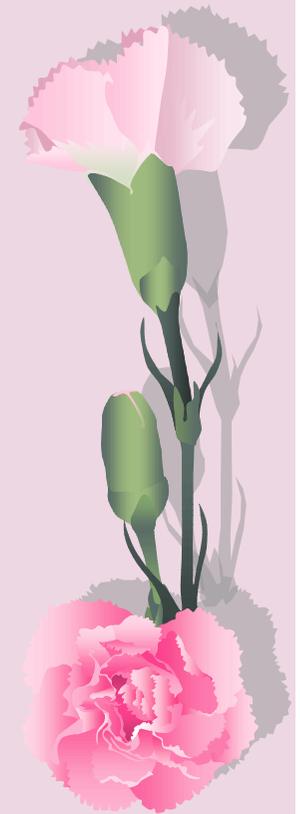
ニューオータニイン東京「おおとりの間」



式 次 第

独 唱	二期会ソプラノ歌手	(敬称略) 加藤 江美
	【司 会】 元副会長	神戸 良雄
開会のことば	元副会長	吉武 進也
会長・発起人代表挨拶	会長	高橋 修
お祝いのことば	顧問・元会長	佐藤 清
記念品贈呈	顧問・元会長	清野 茂次
花束贈呈	事務局	白井 尚子
謝 辞	第17代会長	都丸 徳治
乾 杯	顧問・元会長	梅田 昌郎
	(会 食・懇 談)	
お話	元副会長	永田 一良
お話	前中四国支部長	牧山 昭彦
お話	建設部会長	吉田 保
音 楽	二期会ソプラノ歌手 シンセサイザー:ピアニスト	加藤 江美 法領田れい子
閉会のことば	副会長	山崎 宏

★集合写真撮影



参加者名簿

氏名	テーブル
都丸 徳治 様	A

(敬称略、氏名五十音順)
(○は発起人)

氏名	テーブル
赤澤 豊	F
秋吉 博之	G
阿部 紘己	F
安藤 正博	B
井出 宏	F
伊藤 二郎	F
井上祥一郎	D
岩熊 まき	B
○ 梅田 昌郎	A
大島 紀房	C
大山 光男	G
奥村 貞雄	F
小澤 孝三	F
小野 健雄	G
加藤 江美	A
金子 詔	G
神戸 良雄	B
北川 善久	E
北本 達治	E
君島 光夫	D
久下 善生	G
黒澤 兵夫	G
湖上 国雄	D
輿石 元嗣	D
小林 洋一	E
小針 輝夫	B
斉藤 有司	C
笹口 裕昭	G
○ 佐藤 清	A
渋谷 貞雄	F
嶋田 弘僧	G
清水 慧	F
清水 進	E
杉本 泰治	D
○ 清野 茂次	A
関矢 英士	F
○ 高橋 修	A
高浜 良弘	G
武山 正人	C
田中 久雄	E
茶木 英一	B
辻 喜礦	C
辻本 仁一	D
永田 一良	B
中藤 剛	E
中山 輝也	A

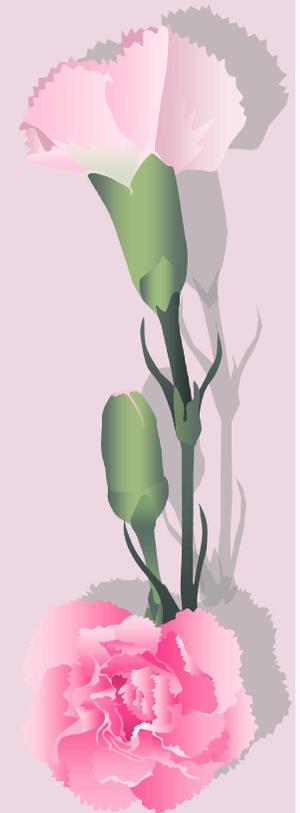
氏名	テーブル
橋場 常雄	D
橋本 義平	D
畠中 武文	D
原田 武重	E
水上 克一	E
福岡 悟	C
藤井三千勇	C
藤田 忠宏	E
法領田れい子	H
前田 武光	B
牧山 昭彦	C
水野 正勝	G
溝辺 哲男	A
三好 正夫	D
安田 晃	E
○ 山崎 宏	B
山田 俊満	C
吉川 謙造	C
○ 吉武 進也	A
吉田 保	B

(事務局)

竹下 功	B
保坂 彬夫	H
畠山 正樹	H
○ 高木 讓一	A
西村 文夫	F
横山 治良	H
青木 章吾	H
渥美 純一	H
中澤 浩介	H
井上 勝彦	H
籠原 一誠	H
白井 尚子	H
柏倉 里香	H

(ご芳志を頂いた方)

今井 宏信
岸田 順三
岸波 輝雄
小出 剛
長友 正治
山口 豊
吉田 克己



社団法人日本技術士会 都丸徳治顧問 ご略歴

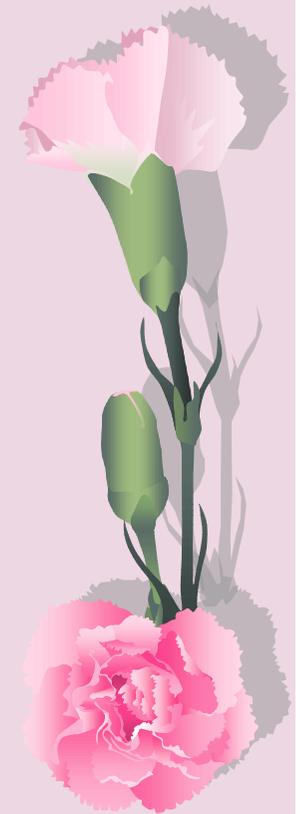
昭和40年3月 京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了
昭和40年4月1日 建設省入省
昭和55年9月1日 建設省中部地方建設局三重工事事務所長
昭和60年4月1日 神奈川県土木部河港課長
昭和63年4月1日 " 海岸課長
平成元年7月1日 " 建設経済局国際課長
平成3年4月1日 茨城県土木部長
平成5年1月1日 建設省土木研究所次長
平成6年4月2日 (財)日本建設情報総合センター 理事
平成10年8月26日 日本建設コンサルタント株式会社 代表取締役社長
平成18年6月1日 いであ株式会社 代表取締役社長
平成20年3月27日 同上 退任

【学協会などでの主な役職歴】

(社)日本技術士会 理事(平成11年6月～平成15年6月)
会長(平成17年6月～平成19年6月)
顧問(平成19年6月～現在)
(社)国際建設技術協会 理事(平成10年8月～平成21年6月)
(社)日本コンサルティング・エンジニア協会(AJCE)
理事(平成12年5月～平成14年5月)
会長(平成14年5月～平成17年8月)
(社)建設コンサルタンツ協会 理事(平成15年6月～平成19年5月)
世界水会議 理事(平成18年3月～平成21年3月)

【受章】土木学会国際貢献賞 (平成17年5月27日)

瑞宝中綬章 (平成22年4月29日)





地上の星

(中島みゆき 作詞/作曲)

風の中のすばる
砂の中の銀河
みんな何処へ行った 見送られることもなく
草原のベガサス
街角のヴィーナス
みんな何処へ行った 見守られることもなく

地上にある星を誰も覚えていない
人は空ばかり見てる

つばめよ高い空から教えてよ 地上の星を
つばめよ地上の星は今 何処にあるのだろう

崖の上のジュピター
水底のシリウス
みんな何処へ行った 見守られることもなく

名立たるものを追って 輝くものを追って
人は水ばかり掴む

つばめよ高い空から教えてよ 地上の星を
つばめよ地上の星は今 何処にあるのだろう

名立たるものを追って 輝くものを追って
人は水ばかり掴む

風の中のすばる
砂の中の銀河
みんな何処へ行った 見送られることもなく

つばめよ高い空から教えてよ 地上の星を
つばめよ地上の星は今 何処にあるのだろう

知床旅情

(森繁久弥 作詞/作曲)

知床の岬に はまなすの咲く頃
思い出しておくれ 俺たちのことを
飲んで騒いで 丘に登れば
はるか国後に白夜は明ける

旅の情けか 酔うほどにさまよい
浜に出て見れば 月は照る波の上
今宵こそ君を 抱きしめんと
岩陰によれば ピリカが笑う

別れの日には来た 知床の村にも
君は出てゆく 峠を越えて
忘れちゃいやだよ 気まぐれ鳥さん
私を泣かすな 白いかもめを
白いかもめを

愛燦燦

(小椋 佳 作詞/作曲)

雨霽々と この身に落ちて
わずかばかりの運の悪さを
恨んだりして
人は悲しい 悲しいものですね
それでも過去たちは
優しく睫毛に憩う
人生で 不思議なものです

風散々と この身に荒れて
思い通りにならない夢を
失くしたりして
人はか弱い か弱いものですね
それでも未来たちは
人待ち顔をして微笑む
人生で うれしいものですね

愛燦々と この身に降って
心密かなうれしい涙を
流したりして
人はかわいい かわいいものですね
ああ 過去たちは
優しくまづげに行こう
人生で 不思議なものです

ああ 未来たちは
人待ち顔をして微笑む
人生で うれしいものですね

琵琶湖周航の歌

(小口太郎 作詞/作曲)

我はうみの子 さすらいの
旅にしあれば しみじみと
昇るさざりや さざ波の
滋賀の都よ いざさらば

松は緑に 砂白き
雄松が里の おとめ子は
赤い椿の 森陰に
はかない恋に 泣くとかや

波の間に間に 漂えば
赤い泊り火 懐かしみ
行方定めぬ 波枕
今日は今津か 長浜か

西国十番 長命寺
汚れのうつし世遠く去りて
黄金の波に いざ漕がん
語れ我が友 熱き心

東京ラブソディー

(門田ゆたか 作詞 古賀政男 作曲)

花咲き花散る宵も 銀座の柳の下で
待つは君ひとり君ひとり 逢えば行く喫茶店
楽し都 恋の都 夢の楽園よ花の東京

うつつに夢見る君よ 神田は想いで街
今もこの胸にこの胸に ニコライの鐘も鳴る
楽し都 恋の都 夢の楽園よ花の東京

明けても暮れてもうたう ジャズの浅草行けば
恋の踊り子の踊り子の 黒子さえわすられ
楽し都 恋の都 夢の楽園よ花の東京

夜更けにひと時寄せて なまめく新宿駅の
あの娘はダンサーかダンサーか
気にかかる あの指輪
楽し都 恋の都 夢の楽園よ花の東京

花咲く都に住んで 変わらぬ誓いを交わす
変わる東京の屋根の下 咲く花も赤い薔薇
楽し都 恋の都 夢の楽園よ花の東京

乾杯

(長瀬 剛 作詞/作曲)

かたいきすなに想いをよせて
語り尽くせぬ青春の日々
時には傷つき時には喜び
肩をたたき合ったあの日
あれからどれくらいたったのだろう
沈む夕日をいくつかぞえたらう
ふるさとの友は今でも君の
心の中にいますか

*) 乾杯 今君は人生の
大きな大きな舞台上に立ち
はるか長い道のりを歩き始めた
君に幸せあれ

キャンドルライトの中の二人を
今こうして目を細めてる
大きな喜びと少しの淋しさを
涙の言葉で唄いたい
明日の光を身体に浴びて
振り返らずにそのまま行けばよい
風に吹かれても雨に打たれても
信じた愛に背を向けるな

*) 繰り返し
*) 繰り返し

憧れのハワイ航路

(石本美由起 作詞 江口夜詩 作曲)

晴れた空 そよぐ風
港出船の ドラの音たのし
別れテープを 笑顔で切れば
のぞみはてない 遙かな潮路
あゝ憧れの ハワイ航路

波の背を パラ色に
染めて真赤な 夕陽が沈む
一人デッキで ウクレレ弾けば
歌もなつかし あのアロハオエ
あゝ憧れの ハワイ航路

常夏の 黄金月
夜のキャビンの 小窓を照らす
夢も通うよ あのホノルルの
椰子の並木路 ホワイトホテル
あゝ憧れの ハワイ航路



加藤 江美 (ソプラノ)

国立音楽大学声楽科卒業。二期会会員。
「フィガロの結婚」など多数のオペラに出演。クラシック以外
でもミュージカル、シャンソン、童謡、タンゴ、ポピュラーと幅
広いレパートリーでコンサート、ディナーショー、イベントに
招かれ出演している。2000年より地域に根ざした活動に
取り組み始め文化庁、立川市共催の市民ミュージカル「櫻の
街で」の歌唱指導と共に出演。
また、加藤江美とアンサンブル・ヴェール(ソプラノ、ピアノ、
シンセサイザー、パーカッション、トランペットなど)を率いて
演奏活動をしている。

法領田 れい子 (シンセサイザー)

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業
東京室内歌劇場、日仏歌曲研究所のピアニストを務め現在、
国立音楽大学にて伴奏ピアニスト。
声楽、器楽の伴奏者としてコンクール、各地の演奏会に出
演している。

